

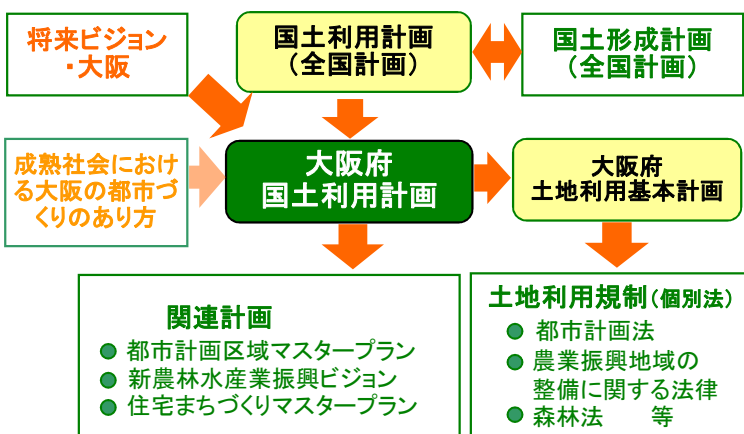
大阪府国土利用計画(第四次)〔概要版〕

● 策定年次:平成22年
● 目標年次:平成32年

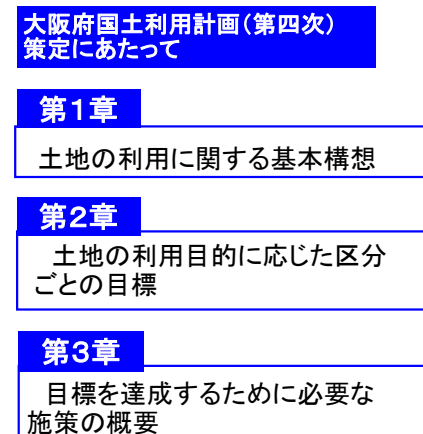
【国土利用計画】

土地利用の観点から大阪の将来像を描いた上で、土地利用区分ごとのあるべき面積目標を定め、各個別施策を展開する際の指針となる計画

【国土利用計画(第四次)の位置付け】

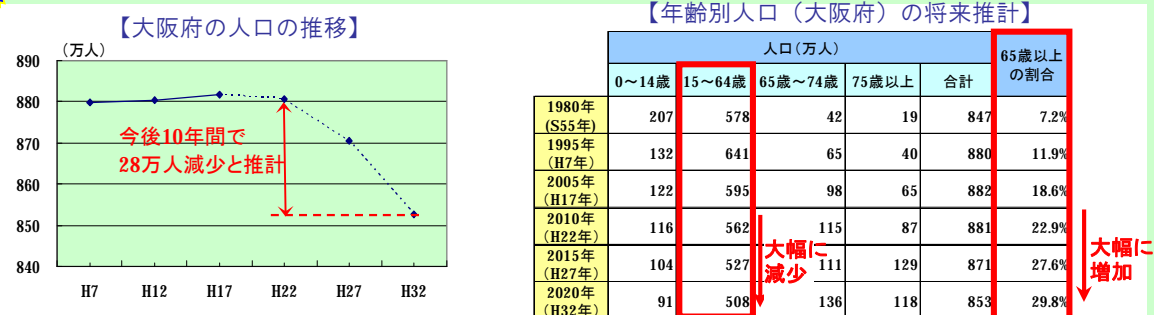


【国土利用計画(第四次)の構成】

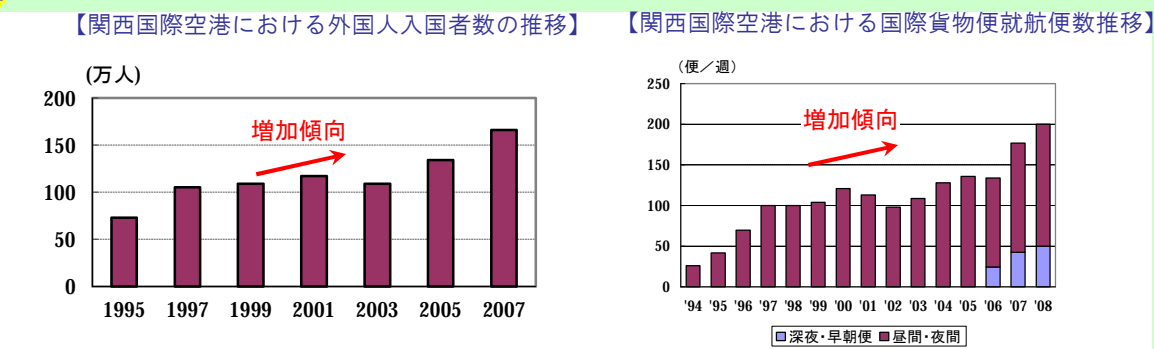


大阪府国土利用計画(第四次)策定にあたって

1 人口減少・少子高齢社会の進展、ライフスタイルの多様化



2 急速なグローバル化の進展



3 地球温暖化の深刻化、災害の懸念



第1章 土地の利用に関する基本構想

土地利用の概況

● 土地利用区分ごとの面積の推移

土地利用区分	1997年(平成9年)		2007年(平成19年)		増減(ha)
	(ha)	(%)	(ha)	(%)	
農地	16,398	8.7	14,357	7.5	▲2,041 ※1
森林	58,636	31.0	58,187	30.7	▲449 ※1
水面・河川・水路	9,981	5.3	10,116	5.3	▲135
道路	15,676	8.3	17,186	9.1	▲1,510
宅地	57,875	30.5	59,778	31.5	▲1,903
住宅地	31,043	-	33,308	-	▲2,265
工業用地	6,039	-	4,965	-	▲1,074 ※2
商業・業務施設等用地	20,793	-	21,505	-	▲712
その他	30,712	16.2	30,148	15.9	▲564
合計	189,278	100.0	189,772	100.0	▲494

● 大阪府の市街化区域の状況

市街化区域面積	府域面積に占める割合
95,328 (ha)	50.2%

※1 農地・森林・道路・宅地等へ転換
※2 工業用地・住宅地や商業用地等へ転換

土地利用の基本理念

- 大阪の特性・魅力を活かした土地利用
- 人と自然が共生する土地利用
- 多面的な価値を活かした土地利用(民有地の公益的な利用=セミパブリック)

土地利用の将来像

- にぎわい・活力ある大阪
- みどり豊かで美しい大阪
- 安全・安心な大阪

土地利用の基本方針

- | | | |
|---|---|---|
| <p>①国内外から多様な企業や人が集まる都市の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域交通ネットワークの強化 ・次世代産業の誘致・集積の促進 ・観光資源を活かしたまちづくり <p>②集約・連携型都市構造の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道駅勢圏のコンパクトシティ化 | <p>①みどり豊かで環境負荷の少ない都市・地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みどりの拠点・軸の保全・創出 ・低炭素型の都市づくり・地域づくり <p>②健全な生態系・水循環の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコロジカルネットワークの形成 ・健全な水循環の構築 <p>③地域資源を活かした美しい景観の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域固有の景観の保全・形成 | <p>①誰もが暮らしやすい生活環境の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩いて暮らせる快適な生活環境の形成 ・ユニバーサルデザインの配慮 <p>②災害に強い都市・地域づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害リスクの低減(洪水・地震等) ・円滑な救援・救助に向けた整備 |
|---|---|---|

多様な主体との連携・協働による地域づくり

土地の利用目的に応じた区分ごとの基本方向

農地／森林／河川・水面・水路／沿岸域／道路／鉄道／空港・港湾等運輸施設用地／公園・緑地／住宅地／工業用地／商業・業務施設等用地／教育・福祉施設等公共施設用地／低・未利用地

第2章 土地の利用目的に応じた区分ごとの目標

● 土地の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標

	面積 (ha)			面積増減 (ha)
	H9年	H19年	H32年	H32年-H19年
農地	16,400	14,360	13,360	▲ 1,000
森林	58,640	58,190	56,800	▲ 1,390
河川・水面・水路	9,980	10,120	10,190	70
道路	15,680	17,190	18,400	1,210
都市公園	4,000	4,510	5,060	550
宅地	57,870	59,770	61,190	1,420
住宅地	31,040	33,310	34,360	1,050
工業用地	6,040	4,960	5,080	120
商業・業務施設等用地	20,790	21,500	21,750	250
その他(運輸施設用地、公共施設用地、低・未利用地等)	26,710	25,640	25,500	▲ 140
合計	189,280	189,780	190,500	720

農地

- 市街化区域内の農地は住宅地等へ土地利用転換
- 幹線道路沿道において市街化調整区域内の農地は工業用地等へ政策的に土地利用転換
- 市街化調整区域での新たな住宅地開発は抑制。農地転用許可制度の厳格な運用や農空間保全地域制度の活用等により土地利用転換を抑制

森林

- 高規格幹線道路の整備や事業計画が概ね確定している住宅地開発等の完了(彩都・箕面森町等)により減少
- 市街化調整区域における新たな住宅地開発は抑制
- 保安林や自然公園地域等の指定・規制制度の適正な運用により開発を規制

河川・水面・水路

- 災害防止や農業利水等の観点からのダム整備に

道路

- 幹線道路の整備や事業計画が概ね確定している住宅地開発等に伴う道路整備により増加

都市公園

- 整備により増加

住宅地

- 市街化区域の宅地化農地の住宅地への転換
- 事業計画が概ね確定している住宅地開発の完了により増加
- 市街化調整区域での新規開発は基本的に抑制

工業用地

- 既存工場の移転・廃業等の抑制および幹線道路(第二京阪等)沿道等における工場立地の促進

商業・業務施設等用地

- 鉄道駅周辺や幹線道路沿道における大規模小売店舗等の立地により増加

その他(運輸施設用地、公共施設用地、低・未利用地等)

- ベイエリアにおける施設立地の促進等
- 第二京阪道路の開通に伴う道路予定地としての低・未利用地の減少

(参考)みどりの大阪推進計画において、府域全体として4割以上の緑地面積の確保を目指す。

第3章 目標を達成するために必要な施策の概要

1 将来像の実現に向けた施策の推進

将来像1 「にぎわい・活力ある大阪」に対応する施策の概要または施策例

- | | |
|---|---|
| <p>①国内外から多様な企業や人が集まる都市の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 関西国際空港の国際拠点空港としての機能 新名神高速道路や大阪都市再生環状道路等 環境・新エネルギー産業、バイオ関連産業の ミュージアム都市としての魅力づくりの推進(水辺の拠点づくり等) | <p>②集約・連携型都市構造の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 市街地再開発事業等による公共施設の整備 公共交通の利用促進施策や乗継利便性向上 駅周辺でのまちの活性化の促進(多様な関係) |
|---|---|

将来像2 「みどり豊かで美しい大阪」に対応する施策の概要または施策例

- | | |
|---|--|
| <p>①みどり豊かで環境負荷の少ない都市・地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> みどりの大阪推進計画の推進(みどりの風促進区域の指定によるみどりの拡大等) CO₂吸収源・排出抑制等対策の推進(CSR活動等による森林整備等) ヒートアイランド対策の推進 | <p>②健全な生態系・水循環の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 生物多様性の確保(里山の保全等) 公共用水域の水質改善(河川・下水道整備等) <p>③地域資源を活かした美しい景観の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 親しめる景観の確保(生駒山系花屏風構想の推進等) 無電柱化の推進等 |
|---|--|

将来像3 「安全・安心な大阪」に対応する施策の概要または施策例

- | | |
|---|--|
| <p>①誰もが暮らしやすい生活環境の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路・建築物等、様々な施設におけるバリアフリー化 交通安全性の向上 千里・泉北等ニュータウンの再生(住宅団地の再整備等) | <p>②災害に強い都市・地域づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 建築物の耐火・耐震性の向上 都市基盤施設の耐震化 治水対策の推進(河川・下水道整備等) |
|---|--|

2 土地利用に関する情報把握と点検・評価・改善

(1)土地利用に関する調査と情報の蓄積・共有化

(2)計画の進捗状況の把握と点検・評価・改善

PDCAサイクルにそった施策の推進

PLAN(計画)

- 大阪府国土利用計画の策定

DO(実行)

- 施策の推進

ACT(改善)

- 評価を踏まえた施策の見直し
- 個別計画への反映

CHECK(評価)

- 土地利用区分別面積調査等に基づく目標・施策の検証
- 国土利用計画審議会への報告